

棚POWER[®] Ver 11.00



主な新機能



進化し続ける棚POWER

棚POWER は進化し続ける棚割システムです。

効率的かつ効果的にご利用いただけるよう、ユーザー様からの要望にお応えし、各種機能の改善を行っております。

新規搭載した各種機能が棚割検討のレベルアップに役立ちましたら幸いです。

目次

「単品圧縮」機能の新設 . . . P2

ハイライト分析実行時の色付表示の種類を追加 . . . P3

帳票選択時、追加変更一覧表にて出力項目の
表示順序の変更に対応 . . . P3

商品の配置調整機能の拡張 . . . P4

左詰め・右詰実行時に、棚段全商品の移動に対応 . . . P4

- 「一括編集機能」の強化
- ・「商品一括入換」「陳列商品一括削除」時に
削除商品を仮置情報に自動配置 . . . P5
 - ・「フェイス一括編集」機能の新設 . . . P6
 - ・「仮置一括削除」機能の新設 . . . P6

「自動棚割（派生展開）」機能の強化 . . . P7、8

棚割編集画面の表示倍率を記憶させて保存、
呼び出しが可能に . . . P9

棚割モデル検索時、前回設定した検索条件で
検索可能に . . . P10

「自動棚割」実行時、棚割モデルの基本情報を
すべて変更可能に . . . P10

複数モデルの帳票を1シートに出力 . . . P11

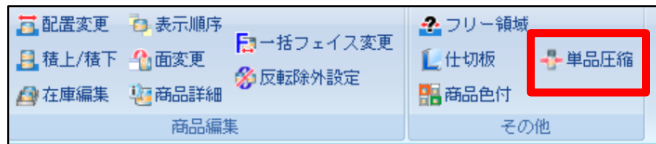
棚割互換形式で商品画像を除外した出力に対応 . . . P12

「単品圧縮」機能の新設

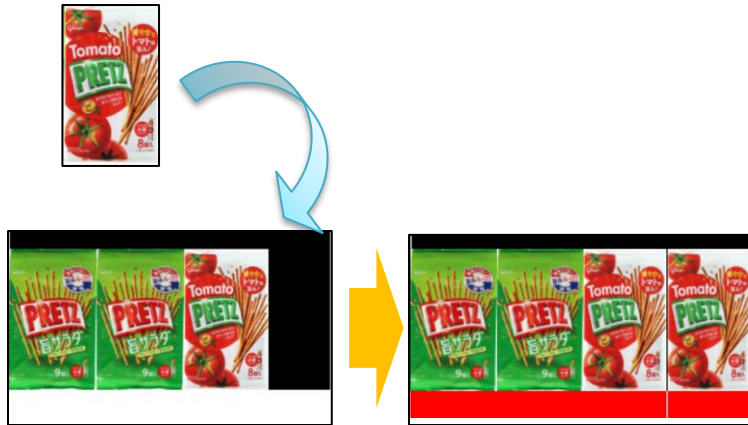
【商品配置】 - 【単品圧縮】が新設されました。

従来は商品を陳列していく中で「棚の残りスペースが不足した場合のみ」商品の圧縮陳列が可能でした。

新たな【単品圧縮】機能では、棚の残りスペースの有無に関わりなく、任意の商品を任意の比率で圧縮陳列することができます。



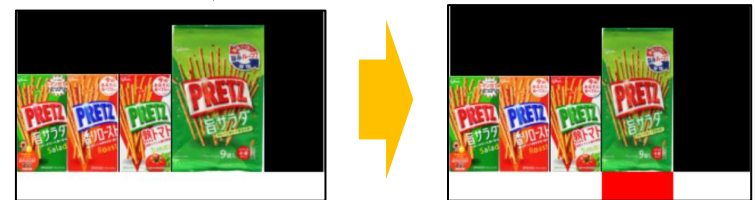
棚の残りサイズが無い場合のみ圧縮 (Ver10.00)



- ・ 残りスペースが不足する場合のみ圧縮されます。
- ・ 商品の移動や削除で残りスペースが生まれると自動的に圧縮が解除されます。

NEW

従来の自動圧縮に加え 指定した商品を任意の比率で圧縮 (Ver11.00)



- ・ 指定した圧縮率で任意の商品を圧縮することができます。
- ・ 「圧縮解除」で元に戻ります。

従来の圧縮機能も残したまま新たな圧縮が可能になりましたので、シーンに合わせて使い分けが可能です。

「都度、細かく設定せずに自動的に圧縮されて欲しい」場合は従来の機能をご活用いただき、

「商品によって圧縮率に差を付けたい」場合や「棚にスペースを残したまま商品を圧縮したい」場合は、新設された「単品圧縮」機能をご活用ください。

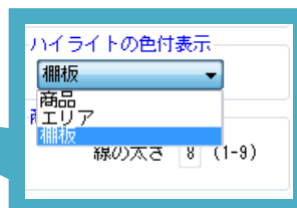
ハイライト分析実行時の色付表示の種類を追加

ハイライト分析実行時、「ハイライトの色付表示」に「棚板」が追加されました。

従来、ハイライト分析の色付表示は【オプション】 - 【詳細設定】の「ハイライトの色付表示」より「商品」または「エリア」で設定できていました。新たに棚板への色付表示が追加されたことで、表示商品が小さい場合も商品枠でつぶれることなく表現できるようになりました。

NEW 出力項目選択-順序変更 (Ver11.00)

通常棚、フック棚のみが対象です。



商品枠ではなく棚板に色を塗って表現できるため、小さい商品もつぶれず表示できるようになりました。

帳票選択時、追加変更一覧表にて出力項目の表示順序の変更に対応

【棚割帳票】 - 【追加変更一覧表】 - 【詳細設定】にて、出力変更内容の表示順書を変更できるようになりました。これにより棚替の際、商品削除→移動→挿入といった順序で作業する場合に作業順序に合わせた一覧表示が可能です。

出力項目選択 (Ver10.00)

出力変更内容

☒	追加
☒	削除
☒	位置変更
☒	フェイス変更
☒	売価原価変更
☒	継続

☒ 列変更含む

出力項目の選択のみ可能で、表示順序の変更には対応していませんでした。

NEW 出力項目選択-順序変更 (Ver11.00)

出力変更内容

選択可能項目

追加
削除
位置変更
フェイス位置変更
売上変化変更
継続

出力項目

追加
挿入
全て
削除
クリア

☐ 位置変更之列変更を含む



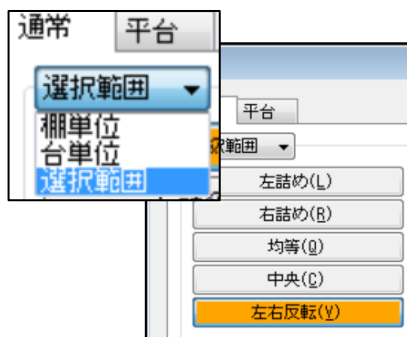
出力項目を選択した後、その項目の表示順序を↑と↓で自由に変更可能になりました。

商品の配置調整機能の拡張

配置変更の際、【商品配置】 - 【配置変更】の「通常」にて従来の「棚単位」、「台単位」に加えて「選択範囲」が追加されました。各種配置変更について指定範囲での変更が可能となっています。より細かな配置調整が実現。作業効率の向上につながります。

NEW

指定範囲での配置変更 (Ver11.00)



指定した商品のみ「左右反転」



左詰め・右詰め実行時に、棚段全商品の移動に対応

左詰め、右詰めの商品配置を実行する際、配置する商品だけでなくその棚段の全ての商品も動く設定ができるようになりました。【棚割操作】 - 【オプション】 - 【詳細設定1】の「左詰め、右詰め実行時に棚段の全商品を動かす」にチェックを入れます。

右詰め指定
で商品配置



配置商品のみ右詰め (Ver10.00)



従来は配置した商品だけが右詰めで配置されました。

NEW

配置先棚段全て右詰め (Ver11.00)

☒ 左詰め、右詰め実行時に棚段の全商品を動かす



今回のオプションを使用する事により、商品が配置された棚段にある全ての商品が右詰めになります。操作の選択肢が広がり、作業効率の向上につながります。

「一括編集機能」の強化

「商品一括入換」「陳列商品一括削除」時に削除商品を仮置情報に自動配置

【棚割操作】 - 【一括編集】の機能が強化されました。

【商品一括入換】と【陳列商品一括削除】により削除された商品を自動的に仮置情報に配置します。

NEW

削除商品の仮置情報配置指定 (Ver11.00)

商品一括入換

商品入換(1対1)

	共通商品コード(削除)	共通商品コード(挿入)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

☒ 陳列済商品の挿入を許可する
☒ 仮置き商品を入換対象に含める
☒ 削除した商品を仮置情報に配置する
☒ 仮置情報1 ☐ 仮置情報2

陳列商品一括削除

	共通商品コード(削除)
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	

☒ 仮置き商品を削除対象に含める
☒ 削除した商品を仮置情報に配置する
☒ 仮置情報1 ☐ 仮置情報2

- ・ 選択した仮置情報(1または2)に削除した商品が配置されます。
- ・ 削除した商品が複数陳列、複数フェイスあっても1フェイスのみ仮置情報に配置されます。

削除された商品が自動で仮置情報に配置されるので、何が削除されたかの確認が容易にできるようになり、探し出す作業時間を大幅に短縮することができます。

「一括編集機能」の強化 「フェイス数一括編集」機能の新設

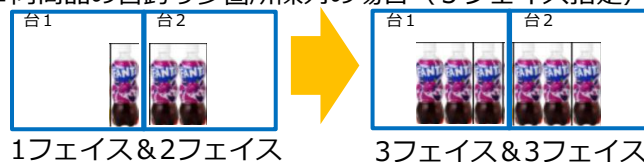
【棚割操作】 - 【一括編集】に【フェイス一括編集】が追加されました。複数の棚割モデルの陳列商品のフェイス数を一括変更します。従来は棚割モデル毎に該当商品の有無確認、フェイス数を変更する必要があり、多くの作業時間が必要でした。本機能により一度に大量の棚割モデルのフェイス数を変更できるようになり、大幅な作業時間削減につながります。

NEW 陳列商品のフェイス一括変更指定 (Ver11.00)

- フェイス数を指定し、複数の棚割モデルのフェイス数を一括で変更できます。
 - ・ 手前挿入・別積上・投げ込みは対象外となります。
 - ・ 同商品の積上陳列は対象となります。
 - ・ 面の違う複数フェイス商品を増やす場合は、一番右のフェイスに合わせます。

フェイス一括編集		
	フェイス数変更商品	フェイス数
1	0000045001408	2
2		
3		

■ 同商品の台跨り多箇所陳列の場合 (3 フェイス指定)



■ 同商品の台跨り (連結) 多箇所陳列の場合 (3 フェイス指定)



尚、フェイス数変更により商品がこぼれた場合は、次回該当モデルを開いた際に「こぼれた商品一覧」が表示されます。その一覧から、仮置1 or 2 への陳列指定、または削除の選択となります。

「一括編集機能」の強化 「仮置一括削除」機能の新設

【棚割操作】 - 【一括編集】に【仮置一括削除】が追加されました。複数の棚割モデルの仮置情報がすべて削除されます。棚割モデルを編集する際、陳列候補商品を各棚割モデルの仮置情報に配置する場合があります。従来は、仮置情報に配置された商品が残ったまま保存されてしまうと、次回の作業時の邪魔になっていました。

NEW 陳列商品のフェイス一括変更指定 (Ver11.00)



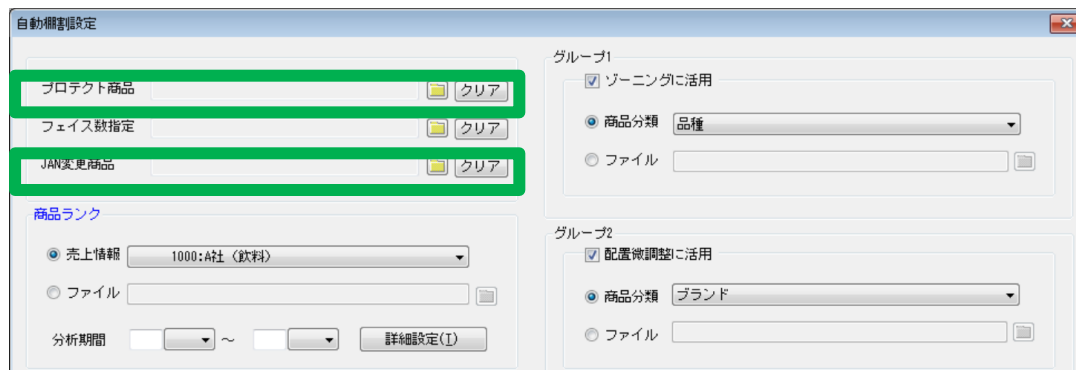
複数の棚割モデルの仮置情報を一括でクリアすることができ、大幅な作業時間削減につながります。

「自動棚割（派生展開）」機能の強化

自動棚割（派生展開）において、下記の改善を実施しました。

NEW

自動棚割（派生展開）機能の強化（Ver11.00）



●プロテクト商品の優先順の設定に対応

プロテクト商品の指定をしても、什器スペース等の関係で陳列しきれない商品が発生する場合があります。Ver11.00以降はプロテクト商品内での「陳列優先順」の設定が可能になりました。

ExcelファイルのA列に共通商品コードを、B列に優先順を記載ください。
（優先順に1から採番）特に優先して陳列したい商品が漏れることを防ぎます。

共通商品コード 優先順

	A	B
1	4911111111111	1
2	4933333333333	3
3	4955555555555	2

●JAN変更商品への対応

同一商品であってもJANコード（共通商品コード）の変更があると、棚POWER内では別商品として管理されます。売上情報も別々に管理されるため、実際よりも低い売上と認識され、陳列時の採用優先度が下がる場合があります。

Ver11.00以降は新旧の対比表を取り込むことで、それぞれの売上を合算して陳列優先度を判定するよう改善しました。

新コード 旧コード

	A	B
1	4911111111111	4922222222222
2	4933333333333	4944444444444
3		

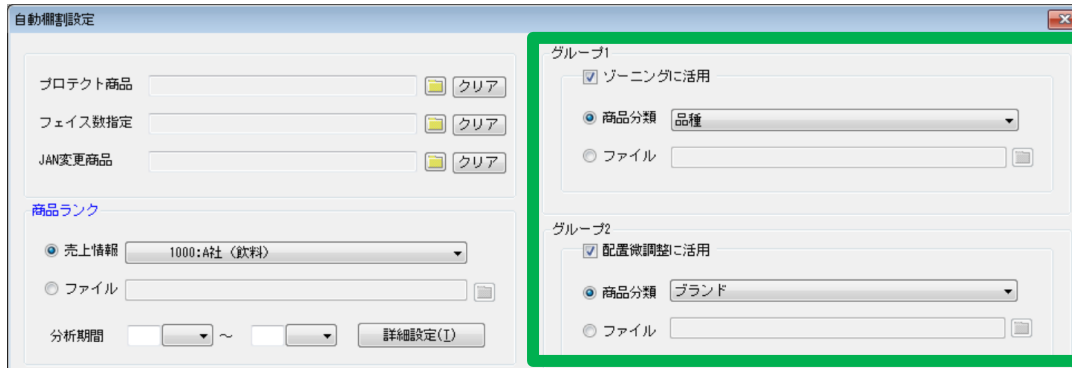
ExcelファイルのA列に新しい共通商品コードを、B列に古い共通商品コードを記載ください。

「自動棚割（派生展開）」機能の強化

自動棚割（派生展開）において、下記の改善を実施しました。

NEW

自動棚割（派生展開）機能の強化（Ver11.00）



● 同一ブランド商品（第二分類）の陳列分断リスクの低減

Ver11.00以降は「グループ1」で指定した商品分類で基本的なゾーニングやアイテム数の決定を行い、「グループ2」で指定した商品分類で最終的な配置の微調整を行います。
グループ1には「品種」など基本となるゾーニング単位を、
グループ2には「ブランド」など、調整したい単位を指定ください。

● 過去派生棚割に陳列されていた商品が削除された場合、仮置情報2に自動配置

Ver11.00以降は「過去派生棚割には陳列されていたが自動棚割でカットされた商品」が「仮置情報2」へ配置されます。
「仮置情報1」は、従来通り「プロテクト商品一覧に記載があったが、陳列されなかった商品」が配置されます。

これにより、自動棚割作成後の手動調整時に、復活させる商品の選定が楽に行えるようになりました。

棚割編集画面の表示倍率を記憶させて保存、呼び出しが可能に

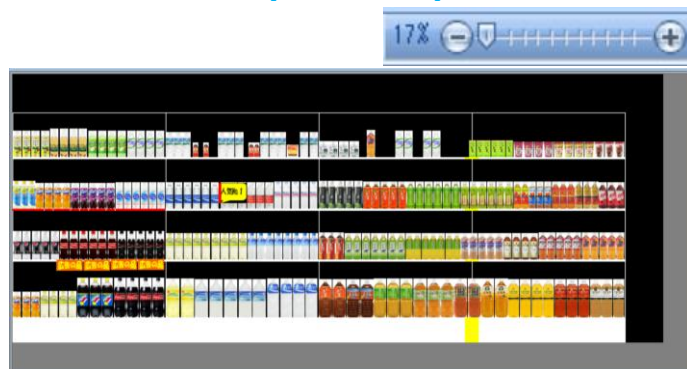
棚割モデルを保存した際の表示倍率で、次回呼び出しが可能となりました。

※対象は内部モデルのみ。外部モデルは従来通り呼び出し時は自動調整による表示となります。



次回、呼び出し

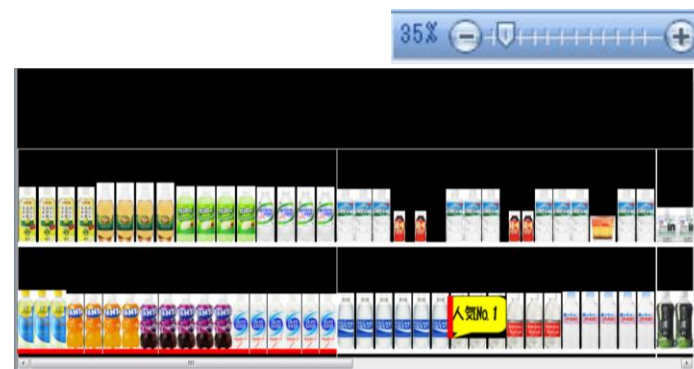
自動倍率で表示
(Ver10.00)



従来は棚割編集時に画面を拡大して作業していても、その表示倍率は棚割モデルには保存されないため、毎回棚割モデルを開くたびに、作業に適した表示倍率への変更が必要でした。

NEW

保存時の倍率で表示
(Ver11.00)



棚割モデルの表示倍率も含め保存されるため、棚割モデルを開くと、前回と同じ表示倍率で画面が表示されます。毎回サイズの調整をする手間が削減されます。

棚割モデル検索時、前回設定した検索条件で検索可能に

NEW 棚割モデル検索時、前回検索条件の保持 (Ver11.00)

棚割モデル検索時、「検索条件を保存する」にチェックを入れた状態で画面を終了すると、次に「棚割モデル選択画面」を開いた際に「詳細設定」の内容も含め、前回設定された検索条件がすべて再現されるようになりました。
一括編集・自動棚割・帳票・データ移行などの全てのモデル検索画面で有効です。

「自動棚割」実行時、棚割モデルの基本情報をすべて変更可能に

NEW 自動棚割 棚割モデル基本情報を変更可能に (Ver11.00)

従来は「自動棚割（追加削除）画面」で選択した棚割モデル情報の「棚割モデル名称」と「作成日付」のみ変更可能でしたが、今後は、「棚割モデル種別」や「展開時期」など棚割モデル情報のすべての項目が変更可能になりました。

棚割モデル選択(H)	一括設定(B)	クリア(C)								
カテゴリ	作成日付	棚割モデル種別	展開時期	展開開始	展開終了	棚割モデル名称	作成者氏名	企業	店舗	
0000000002 飲料	20201012	実施	春夏	20200412	20200830	飲料3尺2本パターン2020春夏	山田太郎	100 A社	01 東京店	

「一括変更」ボタンが設置されたことで、一括変更・置換・複写が可能になりました。

いずれかの項目が変更された際、行全体の文字色が青に着色されます。

複数モデルの帳票を1シートに出力

【一括出力】 - 【詳細設定】 - 【全てを1ファイルで作成する】 - 【帳票毎に複数モデルを1シートで出力する】にチェックを入れると、選択した複数モデルを帳票毎に1シートにまとめて出力が可能になりました。今回は【一括出力】 - 【陳列商品一覧表】と【一括出力】 - 【使用什器一覧】が新機能の対象です。

出力ファイル名

棚割モデル名称

☐ 棚割帳票毎にファイルを作成する(Excel形式時のみ)

☐ 棚割主モデル毎にファイルを作成する(Excel形式時のみ)

☒ 全てを1ファイルで作成する(Excel形式時のみ)

ファイル名 REPORT

出力ファイル名

棚割モデル名称

☐ 棚割帳票毎にファイルを作成する(Excel形式時のみ)

☐ 棚割モデル毎にファイルを作成する(Excel形式時のみ)

☒ 全てを1ファイルで作成する(Excel形式時のみ)

ファイル名 REPORT

☒ 帳票毎に1シートで出力する(陳列商品一覧表、使用什器一覧表のみ)
※陳列商品一覧表の[出力台ごとに改頁する]は無効になります

モデル毎に別シートで出力 (Ver10.00)

[illegible]

選択した複数のモデル情報は、それぞれ帳票毎に別シートに分かれて出力されます。

NEW 1シートに複数モデルを出力 (Ver.11.00).

使用仕器

棚割Aモデル

棚割Bモデル

陳列商品一覧表

棚割Aモデル			
台/段/列	共通商品コード	商品名	商品画像
1/ 3/ 1	0075140005118	クリスタル'99 - 74ヘンズ'シタ'ラウ-	

棚割Bモデル			
台/段/列	共通商品コード	商品名	商品画像
1/ 3/ 1	45091360	カゴメ やさい育ち ぶどう味	

選択した複数のモデル情報を、
 帳票毎に1シートの中で縦に
 まとめて出力することも
 できるようになりました。

選択した複数のモデル情報を、
帳票毎に1シートの中で縦に
まとめて出力することも
できるようになりました。

棚割互換形式で商品画像を除外した出力に対応

従来は「ATWサービス・プラス1」および「オンプレミス版」において棚割互換形式でプラネット形式データも同時出力する際は、商品画像を除外して出力することはできませんでした。

今後は、商品画像を除外して出力できるようになったため、「棚割モデルのみ」「棚割モデルと商品情報（画像含む）」「棚割モデルと商品情報（画像除く）」といった細かな変更が行えるようになりました。

画像の有無を選択不可（Ver10.00）

棚割互換形式エクスポート

選択した棚割モデルを「棚割互換形式」でエクスポートします。

棚割モデル選択(H) 棚割プレビュー 表示設定(V)

棚割モデル名称	作成者氏名	項目	情報
		カテゴリ	
		企業	
		店舗	
		aa	
		企業 (棚SCAN-AI)	

☒ 仮置商品も対象に含める

☐ 商品情報をプラネット形式で同時に出力する

選択した棚割モデルに陳列されている商品の情報を同時にエクスポートします。 商品情報項目確認(I)

実行(S) 終了(E)

棚割モデル情報とプラネット形式の商品データを同時に出力する場合、必ず商品画像が含まれていました。

※通常の「ATWサービス」においては、商品画像の出力を制限しているため自動的に商品画像が除外されていました。

NEW 画像の有無を選択可（Ver11.00）

棚割互換形式エクスポート

選択した棚割モデルを「棚割互換形式」でエクスポートします。

棚割モデル選択(H) 棚割プレビュー 表示設定(V)

棚割モデル名称	作成者氏名	項目	情報
		カテゴリ	
		企業	
		店舗	
		棚割モデル種別	
		展開時期	

☒ 仮置商品も対象に含める

☒ 商品情報をプラネット形式で同時に出力する

☒ 商品画像も出力する

選択した棚割モデルに陳列されている商品の情報を同時にエクスポートします。 商品情報項目確認(I)

実行(S) 終了(E)

「商品画像も出力する」にチェックを入れて実行すると棚割モデルファイルと、商品画像を含むプラネット形式の商品データが出力されます。
チェックを外した場合は、商品画像は除外して出力されます。

※通常の「ATWサービス」においては、商品画像の出力を制限しているため、チェックを入れることはできません。